

国立台湾大学2016 Spring+(+1 Chinese Language & Culture Program)参加者募集について

このことについて、本学の交流協定校である国立台湾大学より、標記プログラム参加者募集についての案内がありましたので、お知らせいたします。

なお、当該プログラムは、「海外体験プログラム」として実施いたしますので、単位取得及び奨学金受給の可能性があります。(別添1及び2参照)

については、参加希望者がありましたら、平成27年11月13日(金)までに、下記必要書類を情報科学研究科教務係へ提出願います。

なお、参加希望者には、留学生課にて面接選考を行う予定です。

記

期 間： 2016年2月29日(月)～2016年3月21日(月)

経 費： 申請料金200米ドル、プログラム料金1,860米ドル

必要書類： 参加希望理由書、成績証明書(学部1年から現在まで)

注意点：

(1) 「海外フィールドワーク」履修希望者は、出発前に2~3回開催されるオリエンテーション全てに出席すること(候補日：11/25、12/9、1/6、1/13、1/20、2/3)が履修の条件となります。

(2) 標記プログラムに参加することが決定した場合は、万一の事故等に備え本学が指定する条件の海外旅行保険に加入することとなります。なお、保険料は参加者本人の負担となります。

(3) JASSO奨学金受給申請をする場合、12月11日(金)までに国立台湾大学に直接プログラム申請を済ませてください。

(4) +2English Language & Culture Program及び+3 Science & Taiwanese Culture Programは本募集対象ではありません。

平成27年10月30日
情報科学研究科教務係

「海外体験プログラム」(科目名:海外フィールドワーク)の実施について

「海外体験プログラム」

東北大学(以下、「本学」という。)の協定校及び本学が加盟するコンソーシアム等が実施する1-8週間程度の短期プログラムに、高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンター(以下、「GLC」という。)が企画する事前・事後研修を組み合わせたプログラムを「海外体験プログラム」と呼び、プログラム参加を通して、学生が海外での経験や知識を深めると同時に、自主的に出発前から帰国後まで目標と計画を立てて実行することにより計画力、情報収集力、行動力を身につけることを目指すものである。

1. 対象となるプログラム

- 本学の協定校、コンソーシアム等、信頼のおける機関が実施するもの
- プログラム内容に①テーマに沿ったアカデミックな要素(語学研修を含む)が含まれていること、②現地(学生、企業、国際機関、コミュニティ等)との交流の機会があること
- 現地でのプログラム実施期間が8日以上のもの

2. 学生の選考・参加条件

- 参加希望学生は、GLCにて書類選考、面接審査を行い、選考する。
※「海外体験プログラム」参加は原則として長期休業期間とし、学期期間中の参加は原則的に認めない。
- 参加学生はGLCが指定する条件の海外旅行保険に加入し、保険加入証明(保険証書)の写しを提出すること。(保険加入証明の写しが提出されない場合、派遣を取り消すことがある。)

3. プログラムの流れ

- **事前研修**: 出発6週間前より実施
レポート課題: ①研修国・地域の歴史、政治、経済、文化、②研修先の概要および本人の参加する研修の概要と目的、③研修先での目標、習得したいこと、④危機管理とその準備・対応プレゼンテーションを実施する場合あり。
- **現地でのプログラム参加**
- **事後研修**: 研修レポート 提出期限: 帰国後4週間以内
「研修から得た学びについて スキル・知識および異文化理解の観点からまとめること」プレゼンテーションを実施する場合あり。

「海外フィールドワーク」

「海外体験プログラム」を科目として履修することが可能であり、その場合、「海外フィールドワーク」として2単位が付与される。()内は評価基準、単位取得のための追加課題は以下の通り。

- **事前研修(30%)**: 上記①～④のレポート課題、プレゼンテーションに加え、以下を実施する。
 - 1) 派遣先によって必要だと思われる課題(教員の指示に従う)
 - 2) 2週間未満のプログラムの場合は、追加課題として、派遣国・地域の人にインタビューを行い、レポートを提出する。派遣国・地域の学生を見つけることが困難な場合は、学内における国際交流活動に合計3回以上参加し、レポートを提出する。
- **現地での成績評価(40%)**: 派遣先からの Performance Evaluation Sheet(本学が作成し、学生が派遣先で記入を依頼)もしくは、これに代わる成果物を勘案して総合的に評価する。
- **事後研修(30%)**: 上記研修レポートに加えて、プレゼンテーションまたは面談を実施。

平成27年度海外フィールドワーク履修者に対する奨学金制度について

海外体験プログラム参加者で全学教育科目「海外フィールドワーク」を履修する者は、独立行政法人日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）による奨学金（以下、「JASSO奨学金」という。）に申請することが可能です。JASSO奨学金の詳細は以下のとおりです。

1. 奨学金

月額60,000円～100,000円（派遣地域により異なる）

2. 支給期間

12ヶ月以内

3. 採用人数

若干名

4. 対象者

以下の①～⑦の全ての条件を満たす者。

- ① 全学教育実施科目「海外フィールドワーク」を履修する者
- ② 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（定住者は含まれない）
- ③ 学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、JASSOが指定する方法で算出された平成26年度の成績評価係数（3.0満点）が2.30以上の者（別紙参照）
- ④ 経済的理由により、自費のみでの留学が困難な者（別紙参照）
- ⑤ 派遣先大学等所在国への留学に必要な査証を確実に取得し得る者
- ⑥ 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者又は本学の学位を取得する者
- ⑦ 派遣先への留学にあたり、他団体等（本学及び派遣先大学等を含む）から留学のための奨学金を受ける場合、その奨学金の支給月額の合計額がJASSO奨学金による支給額を超えない者

5. 申請方法

- ① 参加希望理由書のJASSO奨学金受給希望の有無について回答する欄に「希望する」を選択、また海外フィールドワーク履修希望の有無について回答する欄に「希望する」を選択
- ② 海外体験プログラム参加候補者の選考に合格した後、所属部局担当係を通じ申請書類等を提出（申請書類等については、おって所属部局を通じ通知）

JASSO 奨学金生成評価係数算出方法

成績	AA	A	B	C	C 未満
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

〔「評価ポイント3の単位数」×3+「評価ポイント2の単位数」×2+「評価ポイント1の単位数」×1
+「評価ポイント0の単位数」×0〕÷総登録単位数

JASSO奨学金受給候補者経済状況基準

- ①下記、「家計基準一覧表」の家計基準に合致する者
②経済的理由により自費のみでの派遣交換留学への参加が困難であることが確認された者

〔家計基準一覧表〕

区分		年収・所得の上限	
		給与所得世帯	給与所得以外の世帯
学部生		907万円程度	421万円程度
大学院生	修士課程	本人及び配偶者の収入 (目安)	486万円以下
	博士課程		553万円以下